



日中は暑い日もありますが、朝夕の肌に触れる風にどことなく季節の移り変わりを感じ始め、食欲の秋がやってきました。春は毒消しの苦味、夏は疲労回復の酸味、秋はエネルギーを蓄えるための甘味、冬は体を温めるための厚味というように食材の味わいが変化していくと言われています。美味しい栄養たっぷりの旬の食材を食べて、夏の疲れをとり、寒い冬に向けて体調を整えましょう。

秋においしい『魚』

秋刀魚(サンマ)

秋の代表的な魚、タンパク質、脂質、鉄分の多い魚です。たっぷりと栄養を蓄えた秋のサンマの脂肪分は20%～30%ですが、それ以外の季節では5%ほどまで低下します。口先の黄色くなったものは、脂がのって栄養状態がよい証拠となります。脂肪分の消化を助ける大根おろしと一緒によく食べられています。

鰯(サバ)

タンパク質、脂質の多い魚です。「サバ生き腐れ」といわれるよう他の魚に比べ腐敗の早い魚です。目が澄んで体に光沢があり身がしまったもの、えらの赤いものほど新鮮です。

鮭(サケ)

北海道を代表する魚です。9月～11月に捕れたものは「秋味」とも呼ばれます。サケの紅い色は筋肉中に含まれるアスタキサンチンという色素によるもので、抗酸化作用があります。

○魚に含まれる主な栄養素〇

タンパク質～血・筋肉等の体の組織をつくる。
脂質(EPA)～血液をサラサラにする。
脳の発達や機能を高める。
鉄～貧血を予防する。
カルシウム～骨や歯をつくる。。

- ☆9月5日(月) サバの塩焼き
- ☆9月12日(月) 鮭の西京焼き
- ☆9月26日(月) サンマの蒲焼
- ☆9月30日(金) 鮭のもみじ焼き

…中秋の名月「お月見」…

今年のお月見(十五夜)は9月10日(土)です。

空の月を見上げてみましょう。

◎ お月見(十五夜)とは?(旧暦8月15日)

一年の中で一番きれいな満月が見える日に、お団子やお餅、ススキや里芋などを供えて、美しい月を見ながら収穫に感謝する日と言われています。

◎ どうしてススキやお団子をお供えするの?

秋には美味しい食べ物がたくさん収穫されます。「おいしい食べ物があるから幸せだ!みんなで分けあいましょう」という意味が込められています。

9月12日(月)のおやつに《お月見ドーナツ》ができます。

《幼児(3～4人分)》

ホットケーキミックス	80 g	揚げ油	適量
絹ごし豆腐	50 g	粉糖(あれば)	



《作り方》

- ① ホットケーキミックスと豆腐を混ぜる。少し硬めの生地にする。
スプーンでくっついてしまうと硬い。硬なら牛乳か水を加える。
- ② ①の生地をお団子の大きさになるようにスプーンでくっつて落とし揚げにする。
膨らむので少し小さめになるように、油の温度は170℃位
- ③ あれば粉糖をかけて仕上げる。

※アレンジでかぼちゃやサツマイモを混ぜてもおいしいですよ。



1923年9月1日に発生した「関東大震災」にちなんで、防災の日が9月1日になりました。

《ローリングストックについて》

災害が起こると食料の確保が最優先されます。

備蓄の必要性を感じている方も、実際に食料を備蓄しておくことはなかなか難しいものです。災害時に役立つと言われている保存食も、何がどれくらいあるのかということを定期的に確認したり、食べ方を知っておかなければ、いざという時に賞味期限が切れてしまったり、温めなければ食べられず、食事にありつけなかったりするかもしれません。そこで普段から食べているものを多めにストックしていく、少し賞味期限の古いものから順番に食べて消費していくやり方、これをローリングストックといいます。



実りの秋 果物の栄養

食欲の秋の到来です。長野県は内陸部で標高が高く、空気も水も清く澄み、そして昼夜の温度差が大きいことで果物がおいしいと有名です。

この秋 旬を迎える果物の効果・効能を紹介いたします。



りんご

「1日1個のりんごは医者を遠ざげる」ということわざがあります。りんごには、高血圧など生活習慣病の予防に効果がある食物繊維やカリウムが多く含まれています。また、りんごの酸味はクエン酸やリンゴ酸によるものです。この酸味には疲労回復を助けてくれる作用があります。



ぶどう

ぶどうにはポリフェノールが沢山含まれています。特に皮や種の部分に多く、これはガンや動脈硬化の予防に効果があるといわれています。また、ぶどうの色素成分であるアントシアニンは、目の疲れや、視力回復につながる重要な役割を果たす成分として注目されています。



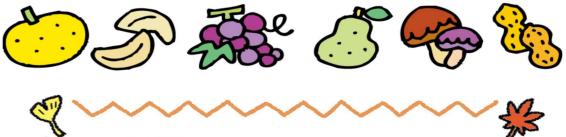
柿

柿は果物では最も多くビタミンCが含まれています。ビタミンCは体を構成するたんぱく質であるコラーゲンの生成に働きます。また、抗酸化作用により老化や動脈硬化を予防します。ほかにも鉄の吸収促進、メラニン色素の沈着を防ぐなど様々な機能を有しています。



梨

梨の90%近くが水分でできています。カリウムや食物繊維を含みます。カリウムはナトリウムを排泄する働きがあるため、高血圧の予防に有効です。また、疲労回復に効果のあるアスパラギン酸も含んでいます。



絵本を通じて食育を

読書の秋、子どもたちに絵本と食べ物との出会いを体験させてみては? 絵本に出てくる食べ物のイメージは、ワクワクとした気持ちとともに食への関心を高めます。「食」は、生きることの基本です。絵本の世界から、実際の食べ物を見て料理を味わうことで、子どもの心の中に深く「食」が刻まれていくことでしょう。絵本を通じて食べる楽しさや作るおもしろさ、好き嫌いの克服や食事のマナーなど、「食の世界」を広げていってあげたいのです。



普段から多めに買いためしておく

食べた分を買い足す

賞味期限の古いものから、日常消費

